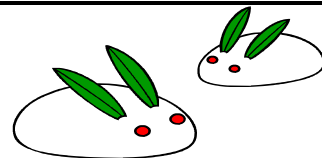


# 礼文の森から

宗谷森林管理署  
礼文森林事務所



## 森林の機能とは？

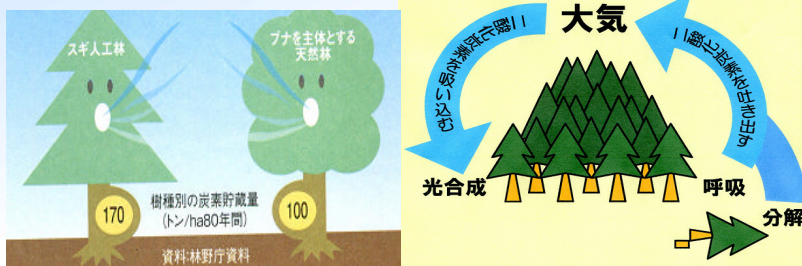


森林の持つ機能を皆さんはご存知でしょうか。

森林は、人の手を加えるなどにより健全な状態を維持しなければ、本来持っている機能を十分に発揮できません。林野庁では、森林の持つ機能を十分に発揮できるよう国有林の管理経営を行っています。そこで、林野庁が何の為に業務を行っているか分かってもらえるよう、数回に分けて、森林の持つ機能を皆様に紹介していこうと思います。今回はその第5回目です。

### ⑤ 森林は地球温暖化防止に貢献します

樹木は、地球温暖化の主要な原因である二酸化炭素を吸収し、酸素を放出しながら炭素を貯え成長します。樹木や林齢によって異なりますが、例えば適切に手入れされている80年生のスギ人工林は1ha当たり約170トン、ブナを主体とする天然林は1ha当たり約100トンの炭素を貯蔵していると推定されます。



## 礼文の水は何故濁れない？

礼文町に来て感じたことがあります。礼文の水は他地域に比べて美味しいということと、大きなダムも無いのに何故濁水しないのかです。

そこで、礼文の水に関することを調べてみたところ、平成8年度に林野庁が行った「礼文島水源地域整備調査」の報告書によれば、濁水しない理由として、川の中でも保水性の高い箇所から多くの水を採っていること、島民が使う水の量より、水源としての余裕があること、が挙げられていました。

また、礼文の水質調査では、ナトリウムイオン、マグネシウムイオンなどのバランスが良く、人為汚染が少ないこと、ミネラル物質が高いことが確認され、礼文の水は軟水のミネラルウォーターであることが分かりました。

総合的に見て、礼文島では濁水期の流量が多く、森林と地質のコンビネーションが好ましい状態にあり、透水性と保水性に優れていることが分かりました。また、森林の一般的利用が行われなため、沢水の水質も良好で島民の生活基盤を揺るぎないものになっていると思われます。未来の島の繁栄のために、安全な水を確保するとなれば、現在、ササ地となっている箇所にも木を植え、森林化していく必要があります。

当森林事務所では、礼文島に森林を取り戻すためにも、努力していきますので、今後ともよろしくをお願いします。